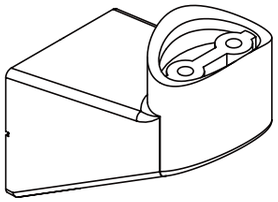
肘掛脱着ブラケット取扱説明書（現場物件用）

肘掛脱着ブラケットは施設などの廊下に対して、肘掛手摺を連続して取付けてご使用頂くための部材です。
安全に使用して頂けるよう、またトラブルの無い確実な取付をして頂くためにも施工の際によくお読み頂き以下の事を必ずお守り下さい。

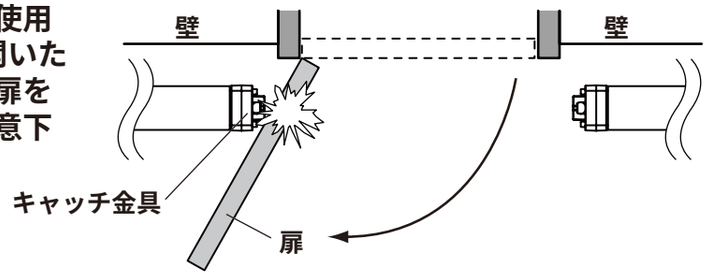
施工上の注意

- ●当製品は室内用です。屋外にはご使用できません。
- ●ＢＡＵＨＡＵＳ肘掛手すり棒専用です。
- ●ブラケットは３５角ブラケット横型タイプをご使用下さい。



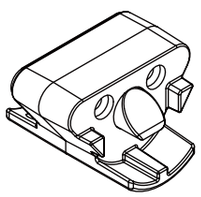
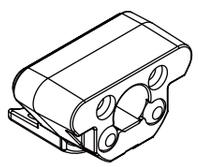
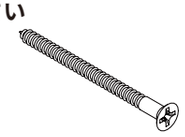
警告

！外開きドアの部分に使用される場合は,閉じ込め事故等にご注意下さい。
！外開きドアの部分に使用される場合は,扉を開いた際にキャッチ金具に扉をぶつけない様にご注意下さい。



！この商品は手すり棒がキャッチ金具に確実にセットされている時に強度が保持されます。キャッチ金具にセットされた時には毎回確実にセットされていることをご確認下さい。
！ケガ・床の破損・部品の破損の原因になりますので手すり棒の落下等には十分ご注意下さい。

■梱包部品図

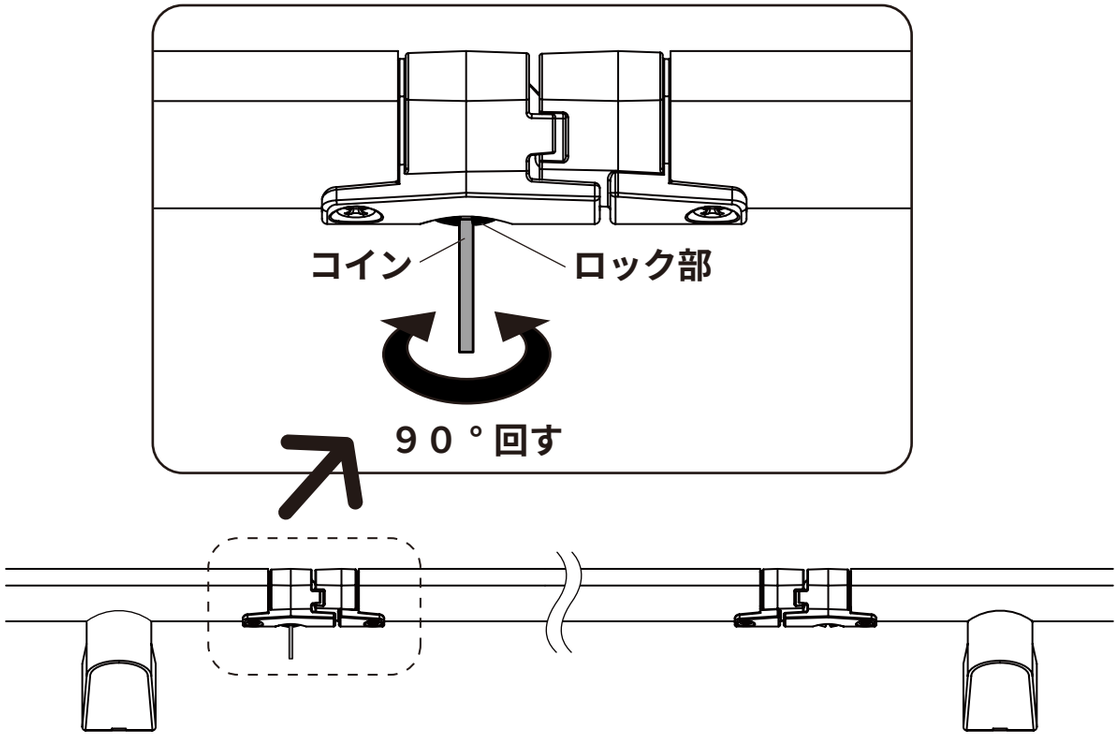
1.キャッチ金具	2.ラッチ金具	3.手すり取付ネジ(木口)	4.手すり取付ネジ(下部)
		※取付の際には手すりにφ２.８程度の下穴を空けて下さい  ⊕皿ﾀｯﾋﾟﾝｸﾞ3.5×50	※取付の際には手すりにφ２.８程度の下穴を空けて下さい ⊕丸皿ﾀｯﾋﾟﾝｸﾞ3.5×20

■肘掛脱着ブラケット梱包部品一覧

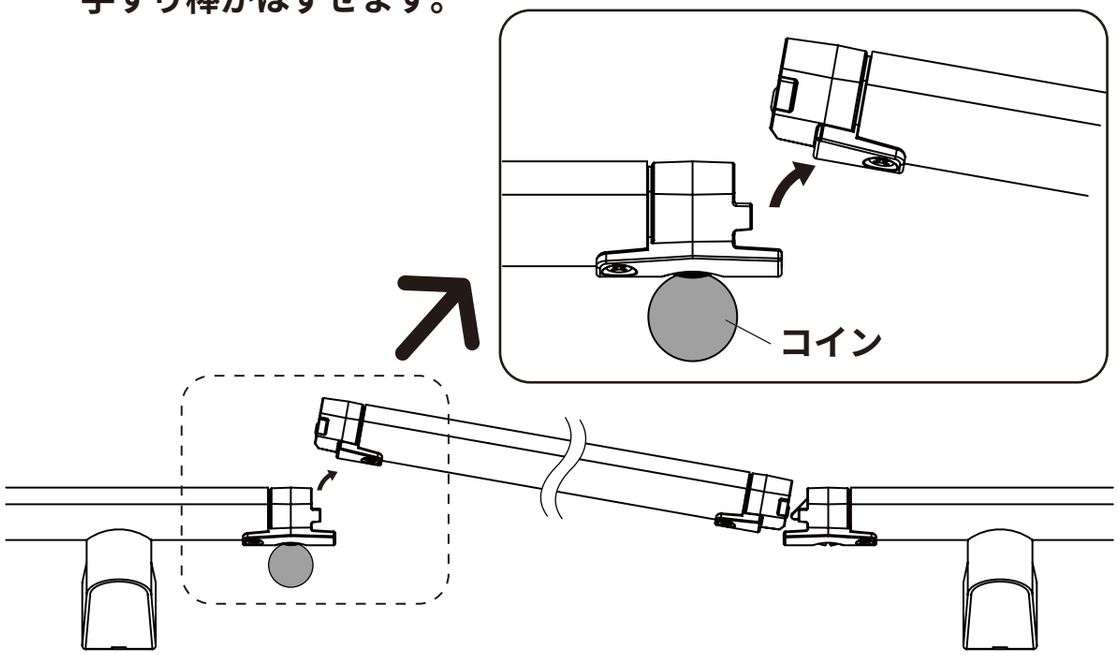
番号	部　品　名	仕　様	数量
1	キャッチ金具	アルミダイカスト	２個
2	ラッチ金具	アルミダイカスト	２個
3	プレート取付ネジ(木口)⊕皿ﾀｯﾋﾟﾝｸﾞ3.5×50	鉄　製	８本
4	手すり取付ネジ(下部)⊕丸皿ﾀｯﾋﾟﾝｸﾞ3.5×20	鉄　製	８本

脱着方法

① ロック部のスリットにコインを差し込み、９０°回して下さい。



② コインを９０°回した状態で脱着する手すり棒を上げて下さい。
手すり棒がはずせます。

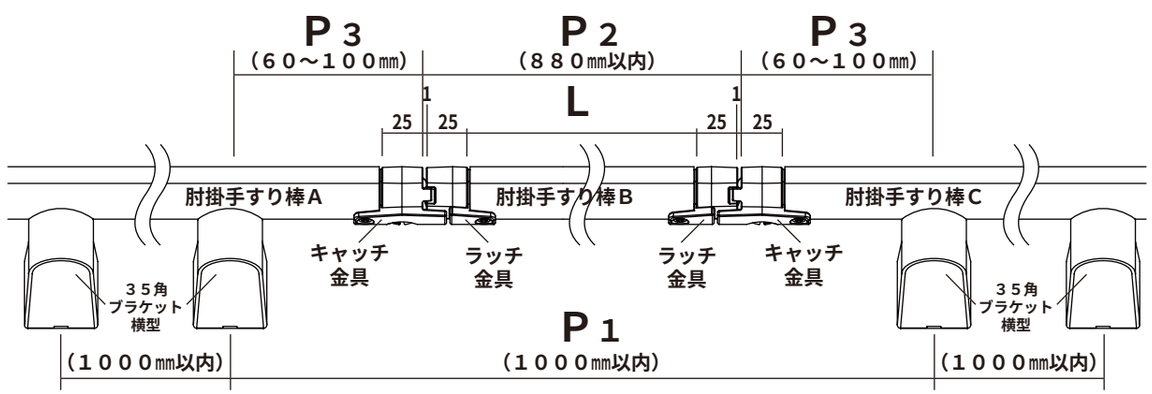


お願い：施工後、この取扱説明書をお客様へお渡し下さい。

施工手順

お願い：施工後、この取扱説明書をお客様へお渡し下さい。

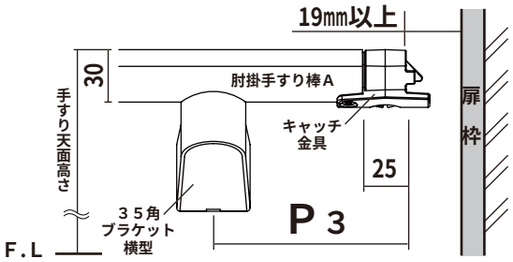
取付基準



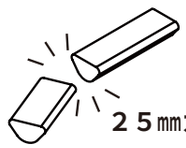
※肘掛脱着ブラケットの両側には、それぞれ３５角ブラケット横型を２個以上取付けて下さい。

取付基準を参照しながら手順に従って施工して下さい。

1 片方のキャッチ金具を取付けます

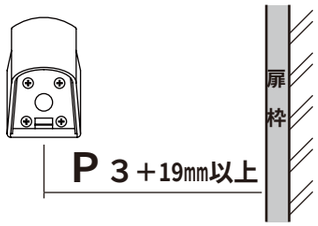


①Ｐ３に合わせるために肘掛手すり棒Ａを２５㎜カットして下さい。

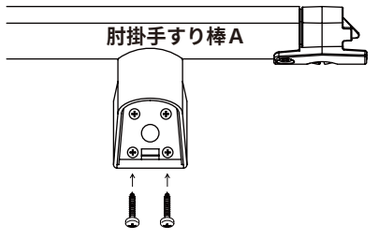


②肘掛手すり棒にキャッチ金具を取付けて下さい。

③扉枠から１９㎜以上、Ｐ３を測った位置をブラケットセンターとして、壁に３５角ブラケット横型を取付けて下さい。

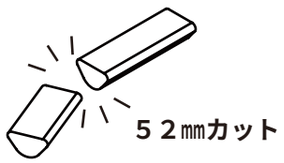


④キャッチ金具を取付けた肘掛手すり棒をＰ３になるようにブラケットに取付けて下さい。

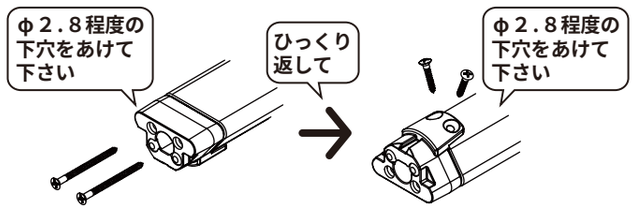


2 脱着部の肘掛手すり棒を準備します

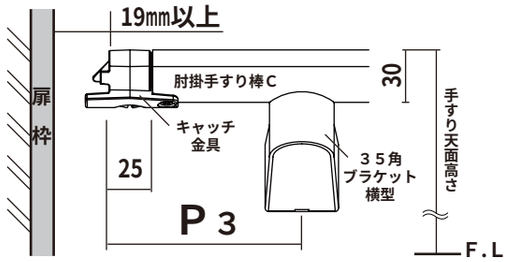
①肘掛手すり棒をカットして下さい。
肘掛手すり棒Ｂ長さ
Ｌ＝金具ピッチＰ２－５２㎜



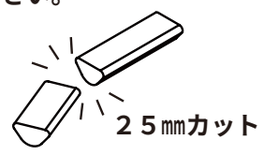
②カットした後、肘掛手すり棒Ｂ両端にラッチ金具を取付けて下さい。



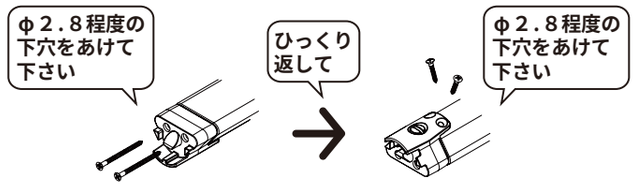
3 反対側のキャッチ金具を取付けます



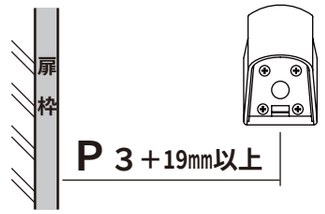
①Ｐ３に合わせるために肘掛手すり棒Ｃを２５㎜カットして下さい。



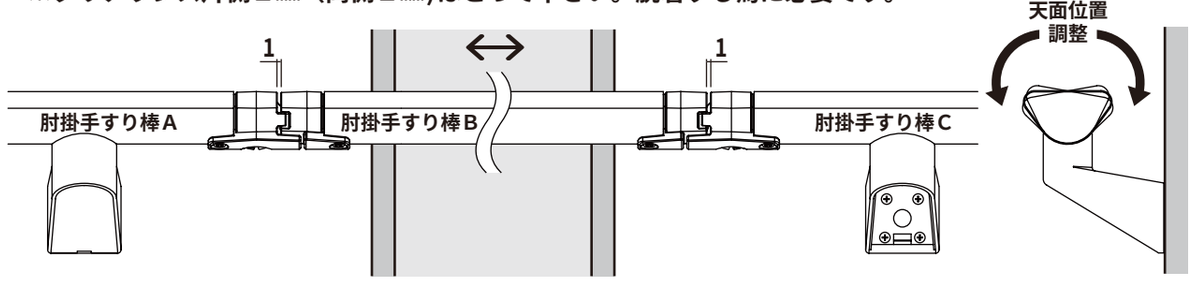
②肘掛手すり棒にキャッチ金具を取付けて下さい。



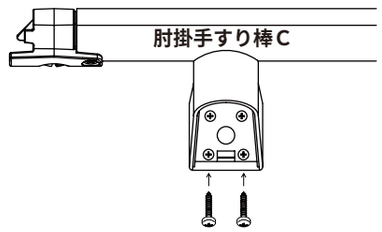
③扉枠から１９㎜以上、Ｐ３を測った位置をブラケットセンターとして、壁に３５角ブラケット横型を取付けて下さい。



④ **2** で準備した肘掛手すり棒Ｂと②のキャッチ金具を取付けた肘掛手すり棒Ｃを仮置きし、肘掛手すり棒Ａ・Ｂ・Ｃの天面がフラットになる位置に調整して下さい。
※クリアランス片側１㎜（両側２㎜)はとって下さい。脱着する為に必要です。



⑤位置が確定したら、キャッチ金具を取り付けた肘掛手すり棒をブラケットに取付けて下さい。



お問い合わせ先

マツ六株式会社
〒543-0051 大阪市天王寺区四天王寺1丁目5番47号
TEL.06-6774-2255 FAX.06-6774-2248
http://www.mazroc.co.jp